

# マイクロマシン／MEMS 分野関連 経済報告 2023 年 9月号

2023年9月1日  
(一財) マイクロマシンセンター  
<https://www.mmc.or.jp/>

マイクロマシン／MEMS 分野を取り巻く経済・政策動向のトピックをいろいろな観点からとらえて発信しています。今月の経済報告をお届けします。

## 掲載内容

1. 全般動向 (内閣府発表 景気動向指数より)
2. 各経済指標
  - ・内閣府公表 月例経済報告 より
  - ・内閣府公表 設備投資 (機械受注統計調査報告) より
  - ・経済産業省公表 鉱工業指数調査より
3. その他の動向

## 1. 全般動向

### ■ 景気動向指数 (改訂値) 結果 (内閣府、経済社会総合研究所 発表より抜粋) 令和5 (2023) 年6月分速報からの改訂状況 (令和5(2023)年8月28日発表) より

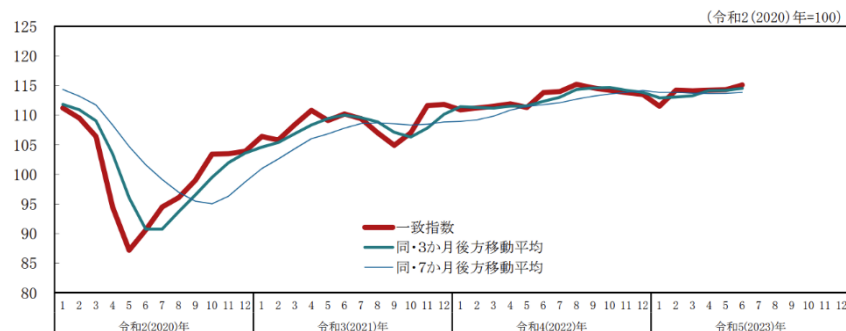
▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202306rsummary.pdf>

- ① 6月分 CI (令和2(2020)年 = 100) (改訂値)は、  
先行指数：108.9、一致指数：115.1、遅行指数：107.3

	6月分C I (令和2(2020)年=100)	
	速報	改訂
先行指数	108.9	108.9
一致指数	115.2	115.1
遅行指数	107.3	107.3

- ② 一致指数の基調判断  
景気動向指数 (C I 一致指数) は、改善を示している。

### 一致指数の推移



▶ 内閣府「景気動向指数」関連 TOP ページ :

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html>

▶ 参考 - 景気動向指数「令和5 (2023) 年6月分 (速報) (令和5年8月7日公表)」 pdf :  
(概要) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202306psummary.pdf>  
(速報資料) <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202306report.pdf>

## 2. 各経済指標

### ■ 月例経済報告（8月）（内閣府、令和5年8月28日 公表）

（「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」より抜粋）

▶ <https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2023/08kaigi.pdf>

### <日本経済の基調判断>

（現状）【判断維持】

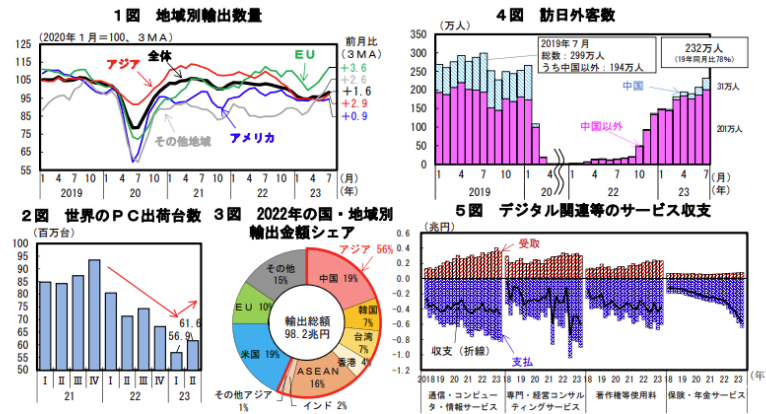
- ・ 景気は、緩やかに回復している。

（先行き）

- ・ 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

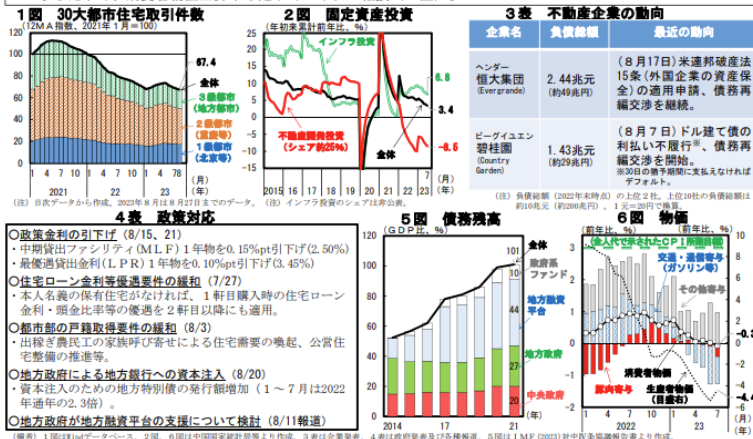
#### 今月の指標(3) 輸出の動向

- ▶ 財の輸出は、供給制約の緩和に伴う自動車生産の回復や、PC出荷台数の下げ止まりにみられる半導体需要の底打ちも背景に、各地域向けに増加しており、持ち直しの動き（1図、2図）。ただし、輸出先の経済動向には留意が必要（3図）。
- ▶ サービスは、23年7月、中国以外からの訪日外客数はコロナ禍前の水準に回復（4図）。一方、デジタル関連や保険等のサービス分野では、支払（輸入）が受取（輸出）を超過し、赤字幅が拡大する傾向にあり、サービス分野の競争力強化も重要（5図）。



#### 今月の指標(5) 中国経済の動向

- ▶ 中国の景気は、持ち直しの動きに足踏み。不動産市場の停滞が続き、住宅取引件数、不動産開発投資は減少（1、2図）。大手不動産企業は業績が悪化する中、債務再編交渉が難航（3表）。住宅需要の喚起や地方銀行等の金融リスク等に対応するため、政府は各種の政策措置を発表（4表）。なお、IMFの推計では、地方融資プラットフォームの資金調達のために地方政府が出資した特別目的会社の債務残高は増加傾向（5図）。
- ▶ こうした中で、消費者物価上昇率は足下でマイナス転換（6図）。



- ▶ 内閣府「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/kaigi.html>

- ▶ 内閣府「月例経済報告」TOP ページ：

<https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/getsurei-index.html>

## ■ 設備投資 令和5年6月実績：機械受注統計調査報告

(令和5年8月17日 内閣府 経済社会総合研究所 公表より抜粋)

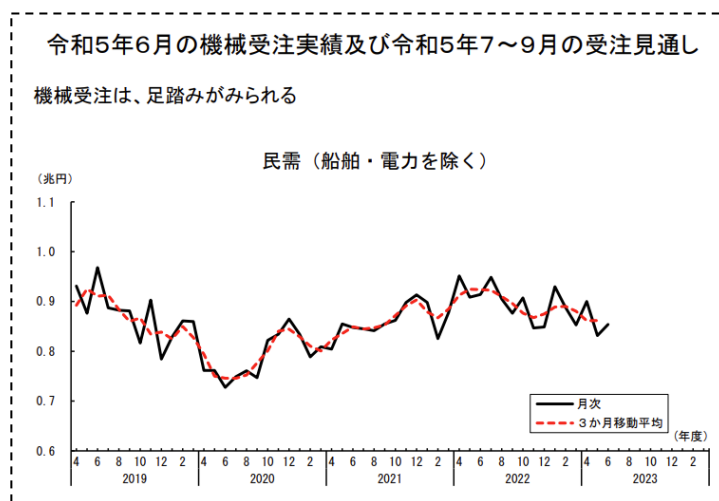
▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2023/2306juchu.html>

調査結果の概要（季節調整値）：

1. 機械受注総額の動向をみると、  
2023（令和5）年5月前月比2.9%減の後、6月は同0.2%増の2兆6,434億円となった。
2. 需要者別にみると、  
民需は前月比3.2%増の1兆106億円、官公需は同2.9%減の3,406億円、  
外需は同6.9%減の1兆1,769億円、代理店は同19.5%増の1,249億円となった。
3. 民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」の動向をみると、  
2023（令和5）年5月前月比7.6%減の後、6月は同2.7%増の8,540億円となった。  
このうち、製造業は同1.6%増の4,296億円、非製造業（除く船舶・電力）は同9.8%増の  
4,321億円となった。

(以下図表は「令和5年6月の機械受注実績 概要（PDF版）」より抜粋)

▶ <https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2023/2306gaiyou.pdf>



期・月	対 前 月 (期) 比						(単位: %)		
	2022年 (令和4年) 7-9月 実績	2022年 (令和4年) 10-12月 実績	2023年 (令和5年) 1-3月 実績	2023年 (令和5年) 4-6月 実績	2023年 (令和5年) 7-9月 見通し	2023年 (令和5年) 3月 実績	2023年 (令和5年) 4月 実績	2023年 (令和5年) 5月 実績	2023年 (令和5年) 6月 実績
受 注 総 額	△9.3	△1.0	△8.7	7.1	△2.8	△2.8	11.5	△2.9	0.2
民 需	△1.9	△8.3	7.1	△2.2	△2.1	△12.3	8.5	△5.3	3.2
〃 (船舶・電力を除く)	△1.6	△4.7	2.6	△3.2	△2.6	△3.9	5.5	△7.6	2.7
製 造 業	△2.8	△10.6	1.9	1.1	△2.3	△2.4	△3.0	3.2	1.6
非製造業 (除く船・電)	△0.4	2.1	3.2	△8.8	△1.4	△4.5	11.0	△19.4	9.8
官 公 需	△8.4	△3.6	19.9	12.2	△22.5	△15.5	6.8	8.9	△2.9
外 需	△12.8	2.4	△21.4	10.7	3.1	△10.5	12.3	12.0	△6.9
代 理 店	△3.7	1.4	0.1	0.6	1.8	5.4	8.6	△20.4	19.5
民需 (船舶電力を除く) 3か月移動平均	-	-	-	-	-	△1.1	△2.1	0.0	-

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。  
2. △印は減少を示す。  
3. 見通しは2023年6月末時点の調査。

▶ 参考-機械受注統計調査報告（本文）（令和5年6月実績）

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2023/2306juchu-1.pdf>

▶ 内閣府「経済社会総合研究所 統計表一覧：機械受注統計調査報告関連」TOP ページ：

<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html>

## ■ 鉱工業指数(生産・出荷・在庫、生産能力・稼働率、生産予測指数)

～製造業の動きから見る日本の景気～ (経済産業省 2023年8月31日発表)

【2023年7月分】鉱工業指数の動向(速報)より抜粋

- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2020\\_202307sj.pdf](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2020_202307sj.pdf)
- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/book/b2020\\_202307sj.html](https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/book/b2020_202307sj.html)

### ー 生産は一進一退 ー

- ・ 今月は生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇であった。
- ・ 製造工業生産予測調査によると、8月、9月ともに上昇を予測している。
- ・ 総じてみれば、生産は一進一退で推移している。

### ・生産は、前月比-2.0%の低下。

低下業種：生産用機械工業、電子部品・デバイス工業、電気・情報通信機械工業等  
上昇業種：輸送機械工業(除、自動車工業)、自動車工業、パルプ・紙・紙加工品工業等

### ・出荷は、前月比-2.1%の低下。

低下業種：自動車工業、生産用機械工業、電子部品・デバイス工業等  
上昇業種：輸送機械工業(除、自動車工業)、鉄鋼・非鉄金属工業、無機・有機化学工業等

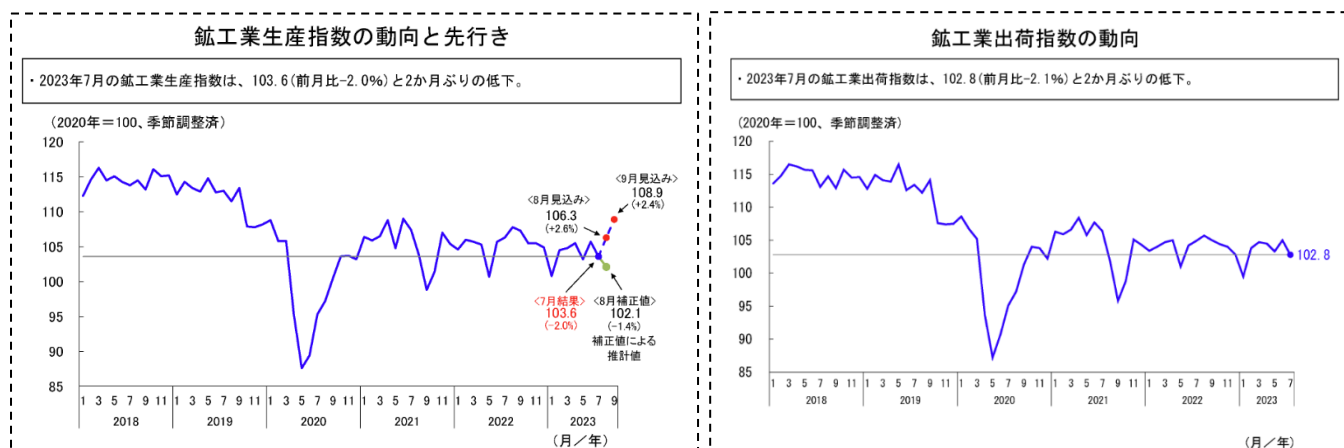
### ・在庫は、前月比0.9%の上昇。

上昇業種：自動車工業、生産用機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業等  
低下業種：石油・石炭製品工業、電気・情報通信機械工業、無機・有機化学工業等

## 7月の「最新指数の解説」より抜粋

- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20230831\\_1.html](https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20230831_1.html)

(解説) 7月の鉱工業生産は、国内・海外の受注減少等を受けて、生産用機械工業を始めとして多くの業種が低下したことなどから、全体として前月比マイナス2.0%と、2か月ぶりの低下。基調判断は、「一進一退」に引き下げ。



詳細は以下の**経済産業省 ホームページ**をご参照下さい。

鉱工業指数(最新の)「結果の概要」:

- ▶ <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

経済解析室ニュース(サービス業・製造業の解説・分析レポート・統計)

- ▶ [https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/mailmaga\\_index.html](https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/mailmaga_index.html)

### 3. その他の動向

#### ■ 電子部品グローバル出荷統計

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA)、2023年8月31日発表より抜粋)

#### 【2023年6月動向概況】

- ・ **2023年6月のグローバル出荷額は**  
3,559億円、前年比93.8%となり、前年比マイナスとなった。
- ・ **品目別出荷は**  
受動部品 (前年比87.4% 1,673億円)、接続部品 (同93.5% 884億円)、  
変換部品 (同103.6% 519億円)、その他の電子部品 (同111.3% 481億円) となった。
- ・ **地域別出荷は**  
日本 (前年比106.5% 797億円)、米州 (同98.0% 433億円)、  
欧州 (同108.7% 412億円)、中国 (同83.0% 1,199億円)、  
アジア・その他 (同91.7% 712億円) となった。

#### 1. 月別出荷金額 (2023.08.31発表：毎月更新)

電子部品出荷額 (億円)	2023年度						2023年度累計		
	4月		5月		6月		4月-6月		
	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	
世界計	3,305	95	3,364	98	3,559	93	10,230	95	
(日本)	771	107	673	104	797	106	2,242	106	
品目別	受動部品	1,527	88	1,621	93	1,673	87	4,822	89
	コンデンサ	1,084	89	1,158	92	1,191	86	3,433	89
	抵抗器	154	95	150	95	158	87	463	92
	トランス	43	107	44	111	46	103	135	107
	インダクタ	217	85	227	91	246	91	691	89
	その他	27	63	41	96	29	69	98	76
	接続部品	765	96	805	96	884	93	2,456	95
	スイッチ	312	103	338	111	360	103	1,011	106
	コネクタ	449	91	462	87	520	87	1,433	88
	その他	3	134	4	124	3	114	11	124
	変換部品	542	104	472	98	519	103	1,534	102
	音響部品	23	102	22	108	24	105	70	105
	センサ	183	89	190	95	203	99	577	94
	アクチュエータ	335	115	259	99	292	106	887	107
	その他の電子部品	469	110	464	122	481	111	1,416	114
	電源部品	239	139	244	137	255	119	738	131
	高周波部品	230	91	220	109	226	103	678	100

#### 2. 地域別出荷金額 (2023年度)

地域別出荷金額 (億円)	2023年度						2023年度累計	
	4月		5月		6月		4月-6月	
	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)	金額(億円)	前年比(%)
グローバル	3,305	95	3,364	98	3,559	93	10,230	95
日本	771	107	673	104	797	106	2,242	106
米州	387	96	436	107	433	98	1,257	100
欧州	348	102	423	112	412	108	1,184	108
中国	1,044	91	1,091	89	1,199	83	3,335	87
アジア他	751	88	735	93	712	91	2,200	91

詳細は以下の JEITA (電子情報技術産業協会) ホームページをご参照下さい。

▶ [https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info\\_stati.html](https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info_stati.html)

以上